

NO	施策	事業名【事務事業コード】	部名及びグループ名	開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	Plan・Do												Check		Action																					
								事業概要				事業の成果、目標						各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】						第2期基本計画第3次実施計画期間中(H24~H27)における事業内容の変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項など(妥当性、有効性、効率性、成果)	今後の事業の方向性【H28以降】																
								事業の目的	年度	対象者等※ハード事業の場合は、施設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等	指標名	単位	H25実績	H26実績	H27目標	H28目標	H29目標	H30目標	名称		H25決算					H26決算	H27予算	H28予算案	H29予算案	H30予算案											
3	1-④	54112002	登録市体育協会助成金	教育委員会 社会教育G	S45	-	ソフト	一般会計	スポーツ団体の育成とスポーツ振興の活動を行っている体育協会を支援することにより、市民がスポーツに親しみ健康で活力ある生活を送ることができる社会の形成を目的とする。	H25	登録市体育協会	市民スポーツの振興と裾野拡大を図る登録市体育協会に対して、その活動に要する経費の一部を助成した。 【主な事業】 加盟団体事業への援助、スポーツ指導者の育成、スポーツ表彰、胆振管内軽スポーツフェスタ(パークゴルフ・ミニバレーボール)への参加・協力、姉妹都市交流事業への支援	登録市補助金等の事務取扱に関する規則	体育協会加盟人数	人	2,583	2,583	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	国庫支出金								H25以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	登録市体育協会の活動は、スポーツイベントの開催や市内で活動するスポーツ団体の育成を行い、市民の健康増進及びスポーツ振興に繋がっていることから、今後も支援を実施していく必要がある。	市民のスポーツや健康への普及啓発を図る登録市体育協会を引き続き支援する。								
		54114001						H26	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり		地方債															H26	上記のとおり														
4	2-①	54121001	生涯スポーツ振興及びスポーツ関連団体の育成事業	教育委員会 社会教育G	-	-	ソフト	一般会計	登録市スポーツ振興基本計画に基づき事業を実施することにより、生涯スポーツのまちづくりを推進し、市民の健康増進や体力向上を図ることを目的とする。	H25	市民	生涯スポーツの振興と健康増進のため、市民ラジオ体操会を実施した。 【市民ラジオ体操会】 会場：榎別小学校、鷺別小学校 計160名	スポーツ基本法、登録市スポーツ振興基本計画	市民ラジオ体操会参加者数	人	160	239	300	300	300	300	300	国庫支出金								H25以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	市民の健康増進及び体力向上を図るため、今後も事業を継続していく。	市民のスポーツへの参加意識の向上を図るため、健康増進や体力づくりにつながる事業の拡大を図る。								
		54121001						H26	上記のとおり	上記のとおりラジオ体操会を実施したほか、第2次登録市スポーツ振興基本計画を策定するため、市民アンケートを実施した。 【市民ラジオ体操会】 会場：榎別小学校、鷺別小学校 計239名 【アンケートの実施状況】 発送数：2,096件 回収：777件	上記のとおり		地方債														H26	第2次登録市スポーツ振興基本計画を策定するため、市民アンケートを実施した。															
5	2-②	54122001	市民プール運営管理経費	教育委員会 社会教育G	-	-	ソフト	一般会計	プール施設を活用することにより、市民の健康増進と余暇活動の充実を図ることを目的とする。	H25	市民プール利用者	指定管理者への委託により市民プールの運営管理を行ったほか、次の箇所の点検や修繕等を実施した。 【指定管理者】(一財)登録市文化・スポーツ振興財団 【委託期間】平成23年度～平成27年度 【主な修繕箇所】 経路照明設置、非常灯非常電源、温水ボイラー、オイルキアンプ、ラジエーター等 【主な点検箇所】 可動床、プール水槽、暖房温水循環ポンプ、冷却塔等	登録市市民プール条例、登録市市民プール条例施行規則	市民プール利用人数	人	113,987	116,087	115,000	120,000	120,000	120,000	国庫支出金											H25以前	施設建設から10年以上が経過し、設備等の破損も多くなっていることから、設備の定期的点検を開始するとともに、計画的な修繕を実施している。	維持	市民の健康増進と余暇活動の充実を図るため、市が市民プールを利用していることから、今後の事業を継続することが相当である。	市民の健康増進を図るため、市民プールの維持管理に引き続き、指定管理者制度を活用し、効率的な運営を図っていく。						
		54122001						H26	上記のとおり	上記のとおり、指定管理者への委託により市民プールの運営管理を行ったほか、市民プールの再公認や次の箇所について定期的な点検等を実施した。(修繕については、「市民プール整備事業費」で実施。) 【主な点検箇所】 可動床、プール水槽、暖房温水循環ポンプ、空調機自動制御設備、電動リフト、熱交換器等	上記のとおり		地方債															H26	上記のとおり														
6	2-②	54122002	市民プールバスパック業務委託事業	教育委員会 社会教育G	H17	-	ソフト	一般会計	市民が等しく市民プールを利用できる環境を整備することにより、市民の体力づくりと健康増進を図ることを目的とする。	H25	市民プール利用者	路線バス運賃と入館料を組み合わせ市民プールバスパックを販売した。 【委託者】 (一財)登録市文化・スポーツ振興財団 【販売場所】7箇所 市民プール、鷺別公民館、市役所母子会売店、市民会館、川西燃料店、道南バス若山営業所、道南バス登録温泉ターミナル	市民プールバスパック事業実施要項	バスパック利用人数	人	44	47	200	200	200	200	国庫支出金										H25以前	市民プールバスパックの利用者が少ないことから、市民プールバスパックが市民に周知されるよう、年に複数回の市広報への掲載を行った。	維持	市民プール利用者の利便性・経済性の向上に資することから、今後も事業を継続することが相当と考えるが、市民への有効な周知方法や取扱店の増加などについては、引き続き検討していく。	市民プール利用者の利便性、経済性を考慮し、今後も引き続き事業を継続していく。							
		54122002						H26	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり		地方債														H26	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。															
7	3-①	54131001	登録市スポーツ少年団育成助成金	教育委員会 社会教育G	S45	-	ソフト	一般会計	子どもたちのスポーツ振興を図る登録市スポーツ少年団本部を支援することにより、少年たちの体力づくりやスポーツ技術の向上を図ることを目的とする。	H25	登録市スポーツ少年団本部	子どもたちのスポーツ振興の拡充を図る登録市スポーツ少年団本部に対して、その活動に要する経費の一部を助成した。 【主な事業】 スポーツ少年団育成事業、リーダー養成事業(各種交流会・研修会への参加)、競技別交流会、指導者養成事業、加盟団体への助成、姉妹都市交流事業支援等	登録市補助金等の事務取扱に関する規則	少年団加盟単位団体数	団体	21	21	21	21	21	21	21	国庫支出金									H25以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	子どもたちのスポーツ振興を図るため、普及に努めている登録市スポーツ少年団本部の役割は重要であり、支援が必要である。	子どもたちのスポーツ振興を図るため、普及に努めている登録市スポーツ少年団本部を引き続き支援する。							
		54131001						H26	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり		地方債														H26	上記のとおり															
										H27	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり		一般財源		800	800	800	800	800	800	800							H27	上記のとおり												
										H27	上記のとおり	上記のとおり実施予定	上記のとおり		一般財源		56	220	99	147	202	202	202							H27	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。												
															合計		800	800	800	800	800	800									H27												
															合計		800	800	800	800	800	800											H27										
															合計		56	220	99	147	202	202																H27					
															合計		56	220	99	147	202	202																		H27			
															合計		52,556	57,053	55,217	61,867	64,263	64,271																			H27		
															合計		7	8	30	30	30	30																			H27		
															合計		7	8	30	30	30	30																			H27		
															合計		500	500	500	500	500	500																			H27		

NO	施策	事業名 【事務事業 コード】	部名及びグ ループ名	開始 年度	終了 年度	事業 区分	会計 種別	Plan・Do														Check		Action																	
								事業概要				事業の成果、目標						各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】							第2期基本計画第3次実施計画期 間中(H24~H27)における事業内 容の変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事 項など (妥当性、有効性、効率性、 成果)	今後の事業の方 向性 【H28以降】													
								事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業 の場合は、重 複名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、 要綱等	指標名	単位	H25 実績	H26 実績	H27 目標	H28 目標	H29 目標	H30 目標	名称	H25 決算	H26 決算						H27 予算	H28 予算案	H29 予算案	H30 予算案									
13	4-①	岡志別の森 運動公園運 営管理経費	教育 委員会	社会 教育G	-	-	ソフト	一般 会計	岡志別の森運動公園及び川上公園(Bゾーン)を活用することにより、市民の健康増進と余暇活動の充実を図ることを目的とする。	H25	岡志別の森運動公園及び川上公園利用者	指定管理者への委託により、岡志別の森運動公園及び川上公園(Bゾーン)の運営管理を行った。 指定管理者：北海道曹達(株) 幌別事業所 指定期間：平成23年度～平成27年度	登別市都市公園条例、登別市有科公園施設管理規則	岡志別の森運動公園利用者数	人	29,608	30,574	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	国庫 支出金								H25 以前	維持	市民の健康に対する意識が高まっていることから、スポーツ振興及び健康増進を促進するうえで、今後も事業を継続することが相当である。	引き続き、指定管理者への委託による岡志別の森運動公園及び川上公園(Bゾーン)の運営管理を行い、市民の健康増進を図っていく。							
										H26	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり									地方債														H26					
										H27	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり									川上公園野球場利用人数	人	4,937	4,446	4,500	4,500	4,500	4,500	一般 財源					13,268	13,994	14,315	14,223	13,646	13,646	H27
										合計																					13,268				13,994	14,315	14,223	13,646	13,646		
14	4-①	登山道維持 管理経費	教育 委員会	社会 教育G	-	-	ハード	一般 会計	安心・安全な登山のため登山道を維持管理することにより、豊かな自然を利用した市民のスポーツ振興や健康増進を促進することを目的とする。	H25	カムイヌプリ登山者及び来馬岳登山者	安心・安全な登山道の維持を図るため、登別山岳会などに委託し、登山道の笹刈りなどの整備を行った。 【実施登山道】 カムイヌプリ登山道(幌別ダムコース) 来馬岳登山道(カルルス・藍山コース)	-	登山道整備実施回数	回	3	3	3	3	3	3	3	国庫 支出金								H25 以前	維持	カムイヌプリ及び来馬岳登山道(カルルスコース)は登山道開設の申請者が登別市である以上、市が管理を行っていく必要がある。 ・スポーツ振興及び観光振興という面においても、来馬岳登山道を含めた登山道の維持管理は、関係団体と協議を行い今後も継続していくことが相当である。	登山が若い世代にも普及しており、気軽に登ることのできる低山の利用は今後ますます増加するものと思われることから、登山道の整備を継続し、登山者が安心、安全に登山できるよう努めていく。							
										H26	上記のとおり	上記のとおり	-																									H26			
										H27	上記のとおり	上記のとおり実施予定であるほか、海外向けの観光資源とするための整備として、関係団体と調整を行い、カムイヌプリ登山コースに外国語表記の看板の設置を行う。	-																		490				504	704	627	627	627	H27	
										合計																					490				504	704	627	627	627		
15	4-①	総合体育館 整備事業	教育 委員会	社会 教育G	H23	H27	ハード	一般 会計	総合体育館の修繕等を行うことにより、利用者の利便性の向上及び安心・快適なスポーツ環境を整備することを目的とする。	H25	総合体育館利用者	道道上登別室蘭線の拡幅に伴い、総合体育館の駐車場レイアウト等を変更する外構工事を行った。	登別市総合体育館条例、登別市総合体育館条例施行規則	総合体育館利用者数	人	61,104	58,408	30,000	66,000	66,000	66,000	66,000	国庫 支出金	地域の元気臨時交付金(H25)・学校施設環境改善交付金(H27)	1,175		11,725						H25 以前	終了	大規模改修工事について、平成27年度中に完了予定であることから、事業を終了する。	今後も、中心的な体育施設としてより、必要に応じて大規模改修を行い、良い環境整備に取り組んでいく。					
										H26	上記のとおり	総合体育館の耐震診断の結果等を踏まえ、耐震補強(ブレース補強)、屋根・外壁の改修、アリーナの内部改修、玄関部分の改修を行うための実施設計を行った。	上記のとおり																	5,200	5,700	127,300								H26	
										H27	上記のとおり	実施設計を踏まえ、平成28年1月完了を目途に大規模改修工事を実施予定。	上記のとおり																		618	2,022	41,528								H27
										合計																					8,369	7,722	181,675				0	0	0		
16	4-①	市民プール 整備事業	教育 委員会	社会 教育G	H25	-	ハード	一般 会計	市民プールの修繕を行うことにより、市民が安心・安全にプールを利用できるよう整備することを目的とする。	H25	市民プール利用者	次の修繕を実施した。 ・プールサイド床修繕 ・内壁修繕	登別市民プール条例、登別市市民プール条例施行規則	市民プール利用者数	人	113,987	116,087	115,000	120,000	120,000	120,000	120,000	国庫 支出金	地域の元気臨時交付金	200								H25 以前	維持	市の主要な体育施設である市民プールを整備することにより、市民が安心・安全にスポーツ活動を展開できる環境を整えることができ、健康増進とスポーツ振興に資することから、事業を継続する必要があるが、平成27年度は、緊急的に修繕の必要がないことから休止とし、平成28年度以降、計画的な整備を行っていく。	今後も、事業の継続を図り、老朽化による故障や不具合の生じた箇所に必要に応じて、計画的に整備を実施していく。					
										H26	上記のとおり	次の修繕及び工事を実施した。 ・熱交換器修繕 ・プールサイド床修繕 ・暖房配管工事	上記のとおり																		1,200	6,800					2,200	8,200	5,300	H26	
										H27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		1,645	2,342					3,552	3,903	2,545	H27	
										合計																					3,045	9,142	0				5,752	12,103	7,845		
17	4-①	岡志別の森 運動公園施 設整備事業	教育 委員会	社会 教育G	-	H26	ハード	一般 会計	施設利用者が自由に使用できる休憩施設を設置することにより、利用者の利便性の向上を図ることを目的とする。	H25	岡志別の森運動公園利用者	岡志別の森運動公園休憩所設計委託及び建設工事を行った。		岡志別の森運動公園利用者	人	-	30,574	-	-	-	-	-	国庫 支出金	がんばる地域交付金		2,003							H25 以前	終了	平成26年度中に設計委託及び建設工事が完了したため、事業を終了する。	今後も、広く市民に開放し、施設の設置目的に沿った利用と公平性を確保しながら、市民の憩いの場となる良い環境整備に取り組んでいく。					
										H26	岡志別の森運動公園利用者																					11,100								H26	
										H27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		3,709									H27	
										合計																					0	16,812	0				0	0	0		

NO	施策	事業名 【事務事業 コード】	部名及びグ ループ名	開始 年度	終了 年度	事業 区分	会計 種別	Plan・Do													Check			Action												
								事業概要				事業の成果、目標						各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】						第2期基本計画第3次実施計画期 間中(H24~H27)における事業内 容の変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事 項など (妥当性、有効性、効率性、 成果)	今後の事業の方 向性 【H28以降】									
								事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業 の場合は、業 種名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、 要綱等	指標名	単位	H25 実績	H26 実績	H27 目標	H28 目標	H29 目標	H30 目標	名称	H25 決算	H26 決算					H27 予算	H28 予算案	H29 予算案	H30 予算案					
18	4-③	学校開放事 業	教育委員 会	社会 教育 G	S54	一	ソフト	一般会計	学校の体育施設を開放することにより、その地域のスポーツ活動を促進し、市民の健康・体力づくりの増進を図ることを目的とする。	H25	学校開放事業利用者	スポーツの普及及び振興を図るため、市内小、中学校等の体育施設を市民へ開放した。また、青葉小学校及び若草小学校を先行実施校と位置づけ自主管理を実施した。【開放施設】(小学校)青葉、登別、幌別、幌別東、幌別西、富岸、若草、鷺別、(中学校)登別、(公共施設)のぼりべつ文化交流館 計10校	登別市立学校体育施設開放事業の管理運営に関する規則、登別市立学校体育施設(屋内運動場)開放事業実施要綱	開放日数(年度延べ)	日	1,500	1,561	1,700	1,700	1,700	1,700	国庫支出金								H25以前	平成25年度より若草小学校及び青葉小学校を先行実施校として位置づけ自主管理を実施し、また平成26年度以降全校実施に向けて検証作業を行った。	維持	市民のスポーツ活動の場として今後も学校体育施設を開放し、本市のスポーツ振興を図るとともに、開放校10校での利用団体による自主管理が適切に行われるよう、引き続き実施していく。			
								H26	上記のとおり	開放校10校において利用団体による自主管理を実施した。	上記のとおり																									
									H27	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり	利用者数(年度延べ)	人	24,296	25,414	30,000	30,000	30,000	30,000	その他	学校開放事業利用団体実費負担金	716	67	352	342	342	342								
		54143001																			一般財源		2,482	0	0	0	0	0								
																					合計		3,198	67	352	342	342	342								